

2024年7月12日

丸井グループが「IMPACT BOOK 2024」 「ESG データブック 2024」を発行

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、インパクトに関する取り組みを記載した「IMPACT BOOK 2024」と、ESGに関するパフォーマンスデータを詳細に記載した「ESG データブック」を発行いたしました。ともにステークホルダーの皆さまとの対話をさらに建設的なものとすることを目的としております。



テーマ	重点項目
将来世代の未来を共に創る	脱炭素社会の実現 サステナブルな消費・暮らしの革新 将来世代の「事業創出」を応援
一人ひとりの「しあわせ」を共に創る	一人ひとりの「好き」を応援 一人ひとりの「個性」を応援 一人ひとりの「健康」を応援 一人ひとりの「お金の活かし方」を応援
共創のエコシステムをつくる	共創の場づくり 働き方と組織のイノベーション ビジネスを通じた社会実験

■「IMPACT BOOK 2024」について

当社グループは、機能や価格ではなく、一人ひとりの感情や価値観が原動力となって動く新しい経済の領域である【「好き」が駆動する経済】を注目領域として定めています。その具現化に向け、小売・フィンテック・未来投資の三位一体のビジネスモデルの中心に「『好き』を応援するビジネス」を据え、インパクト実現に向けて社会実験に取り組んでいます。

今回の「IMPACT BOOK 2024」では、「好き」が駆動するビジネスが社会課題解決につながるメカニズムにフォーカスし、以下のポイントで説明しております。

【ポイント】

- ・インパクト2.0の精緻化 「共創のエコシステム」のアップデート
- ・「好き」が駆動する経済を軸に生まれている社会実験の事例紹介
- ・ステークホルダーとの対話からいただいたアドバイスへの対応
- ・インパクト評価・マネジメントの体制

<おもな内容>

- 第1章 丸井グループがめざすインパクト
- 第2章 「好き」が駆動する経済と社会課題
- 第3章 「好き」が駆動する経済と社会実験
- 第4章 社会課題とのつながり検証
- 第5章 インパクトKPIの進捗とインパクト測定・マネジメント

※「IMPACT BOOK 2024」についてはこちら

→ https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/impactbook/2024/impactbook2024_all.pdf

■「ESG データブック 2024」について

「共創経営レポート」「共創サステナビリティレポート」やウェブサイトなどで開示している ESG 関連のパフォーマンスデータを集約し、男女の賃金格差や人権デューデリジェンスなどのトピックを追加し、発行いたしました。

※「ESG データブック 2024」についてはこちら

→ <https://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/pdf/esg/esg2024.pdf>

※当社のめざす「共創経営」「丸井グループ ビジョン2050」についてはこちら

「共創経営レポート2023 (日本語版)」

→ <https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html>

「VISION BOOK2050 (日本語版)」

→ <https://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html>



■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <https://www.0101maruigroup.co.jp>
 代表取締役社長 : 青井 浩
 おもな関連会社 : (株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム ほか